

# 相馬市九条の会

(題字篆刻 阿部智義氏)

憲法九条、今こそ。相馬市九条の会

事務局

〒976-0011 相馬市新沼字刈敷田21-9中島ストア内 電話96-5533

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/soumasi9>

## 第九条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

## 2 前項の目的を達

するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

＊相馬市の戦没者数

一三〇四人

## ベーカリー「かおるちゃんのパン」

## 手作りは長崎の母の姿に連なって



店主 村田かおるさん

今回は、長崎から相馬に嫁いで16年。今は、原室の尾浜地区にある自宅の前の、こじんまりとしたベーカリーでふわふわのおいしいパンを焼いては地域で評判の、村田かおるさんにお話しをうかがいました。パンを焼く、なんとも香ばしいかおりが漂うお店には、近所のお客さんやお友達がひんばんに訪れて、楽しいおしゃべりの場になっているのでした。(中島孝)

店主 村田かおるさん  
でも、小、中、高校と、毎日がんばってお弁当を作ってくれました。忙しい中、朝早く起きて作ってくれる母のお弁当、とてもありがたかったです。でも、お年頃になってくると、卵焼きに魚の干物、さんぴらごぼうといった、茶色一色の地味

地味だった  
私のお弁当  
でも、小、中、高校と、毎日がんばってお弁当を作ってくれました。忙しい中、朝早く起きて作ってくれる母のお弁当、とてもありがたかったです。でも、お年頃になってくると、卵焼きに魚の干物、さんぴらごぼうとい

貧しかったけど  
母と私、長崎の西市というところで育ったんですよ。三人兄妹ですけど、お母さんは女手ひとつで私たちを育ててくれたんです。家は貧しくて、お母さんはいつも朝から晩までいそがしく働いていました。  
母の口ぐせは「人に指ばさされるようなことは、絶対にせんとよー物がなくなったりすれば、まず疑われるとは、あんたたちやけんね」でした。

でも運動会や遠足の時などは母の出番の家のお弁当にも負けないほど立派でした。細かくそがれた野菜いっぱい炊き込みご飯を詰めたお稲荷とか、大好物のすり身に野菜の入った煮込み団子。あー、懐かしかねえ。そこにドーンとおっきいイチゴ。でも、果物のにおいがおかず全部にうつってしまっ

でも運動会や遠足の時などは母の出番の家のお弁当にも負けないほど立派でした。細かくそがれた野菜いっぱい炊き込みご飯を詰めたお稲荷とか、大好物のすり身に野菜の入った煮込み団子。あー、懐かしかねえ。そこにドーンとおっきいイチゴ。でも、果物のにおいがおかず全部にうつってしまっ



憲法を暮らしに生かし、第九条を守るため、北海道から沖縄、全国から三万五千人が駆けつけた国民大集会。(4面に続く)

## ワンコイン募金

(五百円ほど)  
九条の会ニュースご愛読  
有難うございます。編集  
印刷配布に月一万円か  
ります。ご協力ください。  
募金は世話人事務局  
(中島ストア)にお届け  
ください。

先日電話したらこの話になって話したんで「お母さん、あなたたちは育てためだけに頑張ってください」と涙ジャブジャブの電話になっちゃって。もう四年も帰っていないんです。(二面に続く)



村松考一  
官房機密費

だめ、見せない！！

もう、これがカラーだったりますとほんとうに怖い。原爆資料館とかにいったら原爆で溶けたガラスとか建物の一部とか展示物を見ていると、ほんとに怖くなるんです。八月十五日の終戦記念日も登校日で、黙祷するんです。だから、小学校のときから、原爆について、染み付いていまして、四年前に、当時小学六年と四年だった娘達を連れて帰郷したときも、甥子たちが「きょう、登校日」って言うって、学校にいきまわらないんです。中学のときの国語の先生は、山道テル子先生というんです。すけど、風邪で欠席したりすると、貧しかった私の家に、よく豆乳を届けてくれたやさしい先生で、授業中に「戦争になったらね、あなたたちのごと、授業中にえんぴつところろがしたり、早弁したりなんか、なんもできとやけん

(一面から続く)  
私、パンもそうですが、材料にはそれほどこだわらなくても、手作りにこだわっているのは、子供たちをちゃんと育てることにつながるんじゃないか、って思うからなんです。愛情をこめて作ったものを食べつつつけることで、子供たちがちゃんと育っていかなくて、気が付いたんですけど、忙しいながらも、私たちに一生懸命ごはんを作ってくれた母の姿を追っての

かもしれないね。母が私達を思ってくれたように、心をこめて料理を作りつつつけることが、今度わたしは家族を守ることになる、っていうか。家族への思いが、料理を作るのとイコールになってるのかもしれないよ、私の中で。

### 原爆記念日は今も

長崎では夏休みでも、八月九日の長崎原爆記念日は登校日で、学校で生徒達に原爆の写真とか、映画とか見せるんです。

ね。ほんっとに、なんもできんことなるっちゃけんが!!!」って、いつも授業は、戦争と原爆の話になるんです。先生は長崎の被爆者で、その当時から「おふるに入ると、チクッとするけど、腕はみたら、ガラスの破片が出てくときさ。原爆に遭った時の破片が体の中に入っとなって、そいがかんだん表面に出てくときさ。」ってよく話してました。

### 平和憲法やめて どうするの

相馬の人たちは、原爆って言っても、私たちがしたいに、ピントこないのかもしれない。でも私たちが、染み付いてますから、「平和憲法はやめて、戦争できる日本にしよう」なんて言う人の話を聞くと、「何バカなこと言ってるの。」って思います。日本の一番いいところ捨てて、どうすんのって。

そのときみは結核に冒されており、連れて行く事が出来ず、「東京教会の孤児院に預けられる。きみは母親に会うこともできず、結核のため九歳で亡くなった。母・かよは、きみは宣教師と一緒にアメリカに渡ったものと思いきや、だま一生涯を終えた。」歌は、母・かよの話聞いた野口雨情によって作詞された。なんともドラマチックな伝説で、ゆかりの地に像を建てる寄付集めは絶好の説です。

変わってないんです。中学のときの国語の先生は、山道テル子先生というんです。すけど、風邪で欠席したりすると、貧しかった私の家に、よく豆乳を届けてくれたやさしい先生で、授業中に「戦争になったらね、あなたたちのごと、授業中にえんぴつところろがしたり、早弁したりなんか、なんもできとやけん

【静岡県出身の岩崎かよの娘・きみ(明治三五年ー明治四四年)】がモデル。【かよは未婚の母で北海道に渡り結婚し平民農場へ入植。】開拓生活の厳しさから、娘・きみの養育をアメリカ人宣教師に託した。やがて宣教師は本国に帰る事になるが、

とはいえ、伝説ねつ造論の方が説得力があるように見えます。しかし、【】の部分の経歴をもった「かよ」・「きみ」がいたことは双方が認めています。今度、「赤い靴」を歌う時には、百年前の、無数の「きみ」を思い描いて歌ってみたい。(N)

### 童謡伝説①

## 赤い靴

一九二二年(大正十一年)、野口雨情作詞・本居長世作曲。

今、赤い靴の像は六ヶ所に、いずれも七九年以降に建立されています。これらの多くは北海道テレビが七八年に放送した番組の説に基づいています。ところが八六年に静岡テレビの番組がモデルはなく、ねつ造と反論し現在にいたっています。

### 北海道テレビ伝説

歌詞は、次の実話を題材にして書かれた。

【静岡県出身の岩崎かよの娘・きみ(明治三五年ー明治四四年)】がモデル。【かよは未婚の母で北海道に渡り結婚し平民農場へ入植。】開拓生活の厳しさから、娘・きみの養育をアメリカ人宣教師に託した。

やがて宣教師は本国に帰る事になるが、

# 白木の箱に 遺骨は入っていない

## 第三回憲法学習会 立谷基道

引き続き吉原泰助先生のお話です。

氏は「二十世紀に世界で戦争で死んだ人は一億。第二次世界大戦だけでも五千万近くの人が戦火に斃れた。中国中心に全アジアの死者も二千万を超える。日本も十五年戦争で死者は三百十万、うち七十万が空襲、原爆や大陸を逃げ惑った民間人。兵の戦死は二百四十万だが、驚くべきはその三分の二、百六十万が餓死という想像を絶する戦場の悲惨さだ。

内、遺骨が帰って来たのは半分位。今も遺骨収集が続く。密林や南海の孤島で遙か祖国に顔を向け、椰子の樹に寄りかかちり白骨化した人達がいも山ほど残る。日本だけでなく世界やアジアで流した血と、肉親や恋人・

友人が流した涙の上に九条が出来たことを肝に銘ずるべき。いくら強調しても強調しすぎるといふことは無い。

「福島県史」でどの市町村も例外なく四人一人が白木の箱に埋めたと記している。箱に遺骨が入っていないことが少なからず見受けられた。改憲で九条をなくすことは戦争犠牲者の死を「無駄死」と、年配の戦中派の方から「無駄死」の表現はいかがとの指

摘があったが、私の言いたいのには、もし九条がなくなったら九条成立の契機を創った人々は報われない。この人々を無駄にしないために九条は護らなければならぬという趣旨だ」と述べています。

九条の下での再軍備  
また氏は「私が高校三年の一九五〇年、マッカーサーは『民主社会における公共の福祉を守るのに不可欠な程度の勢力』として七万五千の警察予備隊を創設させた。実態は朝鮮出撃の十数万米軍の補完で、米軍の銃後の護りの分担任だ。建前は日本の『警察力を補う』のだが、警察予備隊が二年後旧安保条約で兵力を十一万に増強し、保安隊に衣替した。

討論で「軍備を背景にしては日本はイニシアチブを取れない。原爆の被爆国日本は平和という形でイニシアチブを取れる」「安保で守ってもらう時代は過ぎた」「武装で国を守るといふ思想の方向に大きく舵が取られて、知らず知らず危険になることを感じる」

「松川事件は身近に起きて私の生家のすぐ前だった。マスコミの影響であの人たちがやっとなんかと思ったのは高校、大学の頃」「朝鮮戦争の時は北の侵略に米国は一生懸命戦って、負けそうなのでガンバレと思った」という意見がありました。

は沖縄返還前、沖縄から大阪に働きに来た金城さんが差別と闘いながら生き、後、沖縄で基地反対運動をするさまを描いた

ものでした。  
あれこれ相馬・福島  
寄  
田川多志中半留



## 紹介…今月、この山 八幡平

●市民の登山、ハイキングを紹介します。  
●一〇月四日、岩手県八幡平トレッキング

●相馬山歩会は登山からハイキングまで安全で楽しい山行を毎月しています。入会随時(問い合わせ先村松孝一会長電話三五二七九七)

●岩手、秋田県境にある最高峰は一六一三メートルの活火山の連山、山頂部は桶状火山でなだらかです。アスピーテラインを上り、八幡平パークセンターに駐車。八幡沼などを巡り一時間程歩きます。美しい紅葉に人が一杯です。藤七温泉で秘湯を楽しみ樹海ラインを下ります。雨の中、アイスクリーム売りのお母さんがあちこちにいました。

# 新しい未来(とき)へ! 三万五千人 11・8国民大集会



## 憲法を活かそう

(一面から続く)  
一一月八日、東京の代々木公園で開催された国民大集会に福島県相双地区からも五九人が参加しました。  
集会で「反貧困ネットワーク」宇都宮健相馬や福島県から参加しました。

不況打開、なくせ貧困、雇用確保、守ろう!  
いのちと暮らし

## バスで五九人参加しました。 ―相双地区奮闘記―

「国民大集会に相双からバス二台で行こうよ」「えーマジ」  
一〇月一三日、南相馬市の相双民主商工会事務所、一八八国民大集会の相双地区実行委員会です。「今農業は大変だから皆で東京に押しかけなくちゃ。そういう情勢だよ」と浜通り農民連中井事務局長が断言。大内実行委員長は「やれるかな?」と金と人を勘定。

「バス一台は民商が温泉旅行を兼ねて行くから」と相双民  
商松本事務局長、「農民連は一二人行くよ」と中井さん。少しはっとしまし、それでも地区目標は五〇人、全国五万人の大集会です。「組合にも参加してもらおう」とお願い、宣伝しました。当日が近づくと、どんどん参加希望者が増え「バスに乗りきれないぞ」と、ワゴン車一台を追加に目撃しました。万歳!

八日朝六時、薄暗い相馬をバスが出発。各地から乗車して全  
員集合しました。車内で朝飯と昼飯自己紹介と参加の目的を発言しました。福祉事業協会労組菅野恵子さんは不当解雇された四人の裁判と拍手。浜通り農民連亀田会長は「米価暴落で大変。日本農業をつぶすFTA協定反対」、西年金者組合相馬支部長や佐藤原町生活と健康を守る会会長は後期高齢者医療制度即時廃止を訴えました。新妻相馬市九条の会員は「沖繩基地撤去の百万人大集会在夢」と語りました。午前一一時半、東京の会場に到着。雨

が快晴です。人ごみをかき分け会場中央に座ります。目の前にNHK(集會ちやんと放映してね)のビル。会場端の木立の間まで物凄い数の人々。しかも次々到着します。  
一二時、トランペット演奏で大集会開始。壇上で演説する人は豆粒位にしか見えません。  
午後一時、デモ出発。原宿を通ると若者が一杯。可愛くコスプレした男性(?)が我々に挨拶してくれました。挨拶して帰路。「いやー、凄い人だったね」車中で交流。相馬着は夜七時半でした。  
(大内秀夫)

児弁護士が「年越し派遣村」等の貧困の実態が自公政権退陣に追い込んだ、年末の緊急対策を訴えました。  
濱生堂を不当解雇された池田さん、ブラジル人フアビオさんが労働者派遣法改正、差別撤廃を訴えまし

た。  
後期高齢者医療制度廃止を県五六地区で全国会議員に要請した埼玉の杉田さん、福岡の鈴木さん、福岡市の国保連は二年連続で引き下げさせたと報告。百姓一揆の旗を掲げた山形の菅井さん

京都のお医者さん川崎さん、高い日本の学費を告発した女子学生長内さん、核廃絶や九条を守る署名をしている千葉の松山さん、米軍基地撤去を求める沖縄の心を伝えるため東京に来た波平さん。日本共産党の志位委員長

も「旧来の政治転換は国民のたまたかいかかっている」と挨拶しました。デモ行進は福島県代表団は代々木公園から明治公園へ。日曜日の入波で一杯の原宿を通り、沢山の都民がデモ隊に手を振り歓迎しました。



### シリーズ・「九条」はどこから来たか？

## ③最後の内戦『西南の役』

清水幸一

常磐線で帰京するときに上野公園に立ち寄り、西郷さんの銅像はあまりにも有名で知らない人はいないでしょう。偉人の銅像にしては温かみもあり私は好きです。

しかし彼は西南の役で、鹿児島県の私学校党の兵一万三千人を率いて、明治政府軍に反乱を起こした賊軍の大將でもあるのです。

「我は官軍我が敵は天地容れざる朝敵ぞく敵の大將たる者は古今無双の英雄で、(軍歌・抜刀隊)と歌にもなっています。

このため西郷隆盛は戊辰戦争の官軍の総大將であったにもかかわらず、戦い破れ鹿児島城山で自決し祀られることにはありませんでした。一八七七年(明治

一〇年)二月二〇日、西郷率いる反乱軍は熊本城に籠もる熊本鎮台守備隊四千人と戦闘を始めました。司令官の谷干城は三倍以上の反乱軍の攻撃をしのぎ五〇日にわたり城を守り抜きました。

この間に政府軍は援軍を戦場に送り込むことに成功し、七ヶ月を越える各地の激戦を経て、九月二四日反乱軍の鎮圧に成功したのです。

反乱軍の主力は戊辰戦争を戦い抜いた薩摩武士(土族)でした。一方の政府軍は農民や町民から徴兵によって集められた兵でした。政府軍

は厳しく苦しい戦争を強いられました。「百姓の寄せ集め」とバカにされた徴募兵が、七百年以上も戦争のプロとして君臨し続けた武士集団に完勝したことに大きな確信を持ちました。

西南の役が終わると政府は軍制度の改革に着手します。城を拠点に反乱に備えた鎮台を廃止して、機動性に優れた野戦に有利で対外戦争で運用しやすい師団を各地に造ります。

陸海軍は政府の統制を離れ天皇直風の組織となり、陸海軍の編成・運用や予算の決定などは天皇の専権事項となりました。

また「軍人勸諭」が制定され「教育勸語」と共に、国民の思想教育のバックボ

ンとなりました。そして一八七九年(明治一二年)東京招魂社が靖国神社と呼ばれる政府側の戦死者が祀られることになりました。

「西南の役」は対外戦争ではありません。でも明治政府はその後の対外戦争を準備・遂行するための経験や教訓を、この内戦から学びました。それから富国強兵政策をいっそう押し進め、後顧の憂い無く対外戦争ができる体制を作り上げていったのです。

### 護憲によせる思い

遠藤 松義

軍国の学生時代ありし我 水漬く屍にならず済みたり

#### 「下り松の歴史を聞く会」

日時 十二月一日(火)午後七時  
場所 はまなす館 二階会議室  
入場無料  
主催 はせつこ倶楽部

#### 九条を守る署名

累計  
2597筆

●ニュースで九条の会の募金をお願いしたところ、寺前のFさん五千元、刈敷田のNさん五千元、同Sさん二千元、新沼のMさん千円、岩子のMさん千円、同Aさん千円、刈敷田のNさん千円、刈敷田のAさん五百円等いただきました。皆さんのご協力ありがとうございます。

●「ワンコイン募金」と書いたのですが、ある方は「私の分、私の分、お嫁さんの分、孫の分」と出してくださったました。戦争しては駄目、平和が良い、九条守るといいう市民の心が九条の会を支えているのです。

私は  
ニュース  
配達人  
加藤敬雄

#### あれこれ 相馬・福島

歩道の真ん中に電柱がどっかり立っているのを見て歩行者は驚かす。これは、ここは三浦の電柱だ。答えは三浦



雪とけて村一ぱいの子ども哉



這へ笑へ二ツになるぞけさからは

我と来て遊べや親のない雀

雀子やものやる兎も口を開

蟻の道雲の峰よりつづきけん

夕陽影町一ぱいのとんぼ哉

合点して居ても寒いぞ貧しいぞ

梅がかやどなたが来ても欠茶碗

人間がなくば曲らじ菊の花



「パーチャル対談  
「生きとし生けるもの  
をみつめて」より  
松本猛

一茶 私らの時代  
は、赤ん坊や幼児  
の死亡率は大変に  
高かったのですよ。

子どもが死ぬとい  
うことを経験して、  
命について深く考  
えるようになりま  
した。動物も植ま  
物も人間も、子ど  
もといふものから  
は命の輝きが見え  
るのです。そうい  
えば、ちひろさん  
こそ子どもの絵の  
専門家ではないで  
すか。

一茶 私のことを  
反骨精神に溢れて  
いるとも言ってく  
ださる方もおられ  
ますが、私はただ四  
季を友として自然  
の理(ことわり)に  
したがって心の誠  
を大切にしていた  
だけなのです。

生きていく愛しいものへの  
一茶とちひろのハーモニー

小林一茶と岩崎ち  
ひろは同時代人では  
なく、一茶は江戸時  
代文化文政期の俳人  
ちひろは一九七四年  
没の童画家。長野

県(信濃)出身が共  
通点です。

この本では、まる  
で一茶の句にちひろ  
が絵を配したような  
構成。逆にちひろの  
絵に一茶が句を配し  
たようでもあります。

一茶とちひろが時空  
を超え、対談する。  
そんなユニークな本  
です。

「え？これが反戦文

学なの？」まあ、そん  
な硬いこと言わず、  
柔軟に考えましょう。  
こんな愛らしい子ど  
もや動物、人間くさ  
ささも自然も、その  
存在を抹殺するもの  
との対比です。

ちひろはベトナム  
戦争の時、米軍侵略  
と戦う人々を絵本に  
描きました。しかも  
血生臭いどぎつい絵  
ではなく、母や子ど  
も、そのものの姿だ  
けで表現しました。



## 民主党よ、おまえもか

○魚屋日記(三三)○

刺身をきる調理場から、向かいのもみじが赤く紅葉していたが、冷たい西風に勢い良く飛ばされて、散っていくのが見える。冬が、もうそこまで来ている。

今月のインタビューでおじやました村田かおるさんのペーカリーは、パンを焼くオーブンの熱で、広くはないペーカリーの調理場はホワンホワン。

わりしたご性格と合わさって、寒さ知らずのあったか空間なのだった。しかしながら、自分の生い立ちから身に着けた思いを、あんなふうにするの生活に結び付けていらっしやる人って、さまざま

な思いをバネに、あんな風に地面に根を張って、たくましく伸びていくものなんだと、改めて思う。

しかしながら、政界の有様は、こんな風な人間の生き方の、真逆にあるもののような気がする。

外国の脅しに  
めぐるなよ

だるうに。難しいなら、なんて、見直しを公約に掲げたのか。まったく、情けない。

戦後ずうっと、米軍基地があるが故の苦難を背負ってきた、沖縄県民の米軍基地縮小、海外撤去の願いが届いたかのごとく、「軍外、国外への移転を検討する」と言っ

て、民主党は選挙公約としていた。ところがゲーツ国防長官の一喝をうけて「すでに日米政府での合意があるから軍外、海外への移転はむずかしい」と外相も総理も言い出す。そんなこと、最初からわかってた

ガラの悪い外国の政治家のおどし文句に、簡単にめげるような情け無しの政治家さんよ、この厳冬のような不景気に負けまいと耐え抜いている、庶民の爪のアカでも煎じて飲んでみよ。

キトリセン



ジャン・ギャバン

## ●憲法九条・十一月の一句●

大内秀夫

東京のデモさ行くんだ霜の朝

\*一一・八国民大集会へ参加

衆議院議長殿 参議院議長殿

# 憲法改悪に反対し、第9条を守り 平和のために生かすことを求めます。

相馬市九条の会では  
市民過半数をめざし  
て署名活動に取り組  
んでおります。どう  
ぞ力をおかし下さい。

お名前	ご住所

\*事務局や世話人にお届けください。